

工事費内訳書の提出について

平成 27 年 4 月

建設工事入札参加業者 各位

平成 27 年 4 月から建設業法等の一部改正により、公共工事入札金額の内訳書が入札時に必要となりました。

下記事項にご留意いただき、ご提出をお願いいたします。

記

1. 工事費内訳書の積算価格(以下「内訳書価格」という)と第 1 回入札書の入札金額は、原則として一致しなければならない。
ただし、内訳書価格について 1 万円未満の端数を切り捨てとした金額を記載した当該入札書は有効として扱う。
2. 前記の工事費内訳書はつぎに掲げるいずれかの形式により作成しなければならない。
 - (1) 設計図書のうち工事費内訳書に単価、金額を記載したもの
 - (2) 設計図書と同等の項目が含まれる独自様式のもの
3. 工事費内訳書の提出方法
入札時に入札書と一緒に提出してください。
4. 一度提出された工事費内訳書は、書替え、引換え又は撤回することはできない。
5. 工事費内訳書は、入札及び契約に関する設計図書ではないため、直ちに契約変更の対象とはならない。
6. 以下の場合は、原則として内訳書の提出を求めない。
 - (1) 「工事に係る業務委託」の入札・見積
 - (2) 「随意契約」の見積
 - (3) 再度入札時

以上